

令和 8 年度 国民スポーツ大会 セーリング(成年)種目 福岡県代表選手選考方針

福岡県セーリング連盟

福岡県スポーツ協会の選手選考に関する意向が、「より優秀な成績を納める可能性が高い選手を県の代表として選出する」であることに鑑み、成年の代表選手選考方針を以下の通り定める。(少年・少女種目は予選レースを実施する)

1、選考方法の優先順位

- ①トップアスリート特例措置を適用する。
- ②①に該当しない種目については、選考レース及びその他の大会実績を考慮し選考する。
※トップアスリート特例措置の適用資格を持つ選手が国スポの出場を希望する場合、4月30日(木)までに申し出ること。申し出があった種目については選考レースを行わない。

2、選考基準

- ①選考レースにおける上位選手(3位以上)の直近2年間の大会実績及び選手の能力を加味して総合的に判断する。(※必ずしも選考レース第1位の選手が内定するわけではない)
- ②①の直近2年間の大会実績は次項の基準とする。
- ③当該種目の選考レースにエントリーする選手がいなかった場合、次項の基準等を加味して県連が選考する。
- ④天候等の関係で選考レースが実施できなかった場合は、令和7年1月～令和8年現在までの大会実績(選考に加味する大会実績基準)もとに県連が選考する。
- ⑤ダブルハンド種目については、スキッパーに出場権利を与える。

3、トップアスリート特例措置及び選考に加味する大会実績基準

- ①当該種目の前年度全日本選手権における総合成績が参加艇中上位 10%以内の選手。
 - ②当該種目の過去2年間の国際大会(アジア大会、世界選手権等)における総合成績が参加艇中上位 20%以内であった選手。
 - ③前年度国民スポーツ大会における総合成績が上位 10%以内及び1レースにおいて 5 位以内の成績を1回以上納めた選手。
- ※トップアスリート特例措置を申請し、代表に選出された場合、必ず国スポ本大会へ出場しなければならない(私的な理由でのキャンセル等はできない)。予め予定を調整しておくこと。

4、その他遵守事項

- ①中央競技団体が指定する以下の資格を保有していることを選考レース参加条件とする。
 - i. 令和 8 年度(公財)日本セーリング連盟会員
 - ii. バジテスト初級及び中級(スキッパーのみ)
- ②国スポ選手の選考方法及び選考基準には異議申し立ては受け付けない。
- ③県の代表選手という自覚を持ち、スポーツマンとして適切なコンプライアンス意識(競技ルール遵守、ドーピングの禁止、SNS・メディアでの適切な発言、ハラスメントの防止、法令遵守)を持つこと。代表選手及びその関係者に不適切な行為や言動があった場合、代表選手の資格を取り消すことがある。

【問合せ先・特例措置申請先】 福岡県セーリング連盟 国スポ強化委員会:吉岡、立石